



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月2日

上場会社名 (株)東京放送ホールディングス
コード番号 9401 URL <http://www.tbsholdings.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 俊爾

問合せ先責任者 (役職名) 経理局経理部長 (氏名) 伊藤 博信

TEL 03-3746-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	87,049	9.5	4,055	465.5	5,364	134.7	△3,930	—
24年3月期第1四半期	79,471	△4.5	717	△38.8	2,286	7.8	1,814	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △6,478百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 2,527百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△25.83	—
24年3月期第1四半期	10.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	536,002	314,539	56.0
24年3月期	555,159	322,597	55.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 300,168百万円 24年3月期 308,358百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	174,800	5.5	3,900	63.8	4,800	30.1	△5,000	—	△32.85
通期	357,200	3.1	14,700	20.9	15,900	11.1	1,000	△91.4	6.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	190,434,968 株	24年3月期	190,434,968 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	38,225,694 株	24年3月期	38,225,599 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	152,209,353 株	24年3月期1Q	168,398,041 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	10
(株)TBSテレビ第1四半期事業収入の内訳	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

日本銀行の「金融経済月報」によりますと、日本経済は、東日本大震災の復興関連需要や消費者マインドの改善傾向などを背景に、国内需要は堅調に推移し、緩やかに持ち直しつつあります。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は870億4千9百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益40億5千5百万円（同465.5%増）、経常利益53億6千4百万円（同134.7%増）、最終損益は、投資有価証券評価損の影響もあり、39億3千万円の四半期純損失（前年同期は18億1千4百万円の四半期純利益）となりました。

<放送事業セグメント>

テレビの放送事業収入のうち、株式会社TBSテレビの当第1四半期連結累計期間のタイムセールスは、224億8千6百万円、前年同期比7.0%増となりました。ネットレギュラー番組ではほぼ前年並みのセールスを確保すると同時に、スポーツ単発として、フジテレビジョンと共同で放送した「2012ロンドンオリンピックバレーボール世界最終予選」、サッカー「UEFA EURO2012」を編成し、タイムセールスを押し上げました。

一方、スポットセールスは、222億6千2百万円で、前年の震災による影響の反動もあって前年同期比17.9%の大幅増となりました。また、在京5局間のスポット売上シェアは19.3%（推計 前年同期比0.2ポイント減）でした。

TBSテレビの第1四半期の視聴率は、全日帯が6.6%（前年同期比0.1ポイント減）、ゴールデン帯9.4%（同0.8ポイント減）、プライム帯9.5%（同0.8ポイント減）となっております。

個々の番組では、中居正広主演のドラマ日曜劇場「ATARU」が初回（4月15日）平均視聴率19.9%、最終回（6月24日）17.4%、全話平均で15.6%を記録しました。また、「2012ロンドンオリンピックバレーボール世界最終予選」は、TBSテレビ放送時の平均視聴率が14.7%と、4年前の前回大会に比べて視聴率は1.4ポイントアップしました。

BSデジタル放送に関しましては、前年7月に連結子会社となった株式会社BS-TBSの売上は31億7千2百万円（前年同期比23.3%増）、営業利益は4億7千3百万円（同60.4%増）でした。

ラジオ部門では、株式会社TBSラジオ&コミュニケーションズが4月および6月のビデオリサーチ首都圏ラジオ聴取率調査において平均個人聴取率単独トップを獲得し、66期連続・11年間にわたって個人聴取率トップを達成しました。営業面では、タイムセールスは14億3千8百万円（前年同期比3.5%減）、スポットセールスは5億7千1百万円（同4.4%減）となりました。

放送事業の売上高は539億8百万円（前年同期比16.0%増）、営業利益16億2千万円（前年同期は8億5千1百万円の営業損失）となりました。

<映像・文化事業セグメント>

3月10日から国立科学博物館で開催された「インカ帝国展—マチュピチュ『発見』100年—」が6月24日に95日の会期を無事終了しました。入場者数は45万人を超えて好評でした。また、赤坂ACTシアターは2008年3月に開館以来95%以上の稼働率となり、5月16日には入場者数が150万人を記録しました。

4月7日公開の映画「SPEC～天～」は興行収入が23億円を超え、184万人を動員する大きなヒットとなりました。4月1日には地上波テレビで特別篇「SPEC～翔～」を放送、そのブルーレイ・DVDを発売し、また、ゲーム・グッズ・出版など多面的な展開を試み、成果をあげました。この他、「TBSチャンネル」「TBSニュースバード」「TBSオンデマンド」などペイテレビ事業の業績も堅調に推移しました。

映像・文化事業の売上高は292億8千3百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益6億8千3百万円（前年同期は1億4千万円の営業損失）となりました。

<不動産事業セグメント>

赤坂Bizタワーの商業施設に関しては、ようやく震災の影響から脱し始め、売上高が前々年を上回る店舗も出てきました。赤坂ザ・レジデンスに関しては、成約件数が増加し、6月末現在で成約率は約97%となっております。

不動産事業の売上高は38億5千8百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益17億6千万円（前年同期比3.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は5,360億2百万円で、前連結会計年度末に比べ191億5千7百万円の減少となりました。有形固定資産、無形固定資産が減価償却等により26億1千万円減少したことに加え、保有する株式の含み益の減少等により投資有価証券が141億8千5百万円減少したこと等によります。

負債合計は2,214億6千2百万円で、前連結会計年度末に比べ110億9千8百万円の減少となりました。支払手形及び買掛金が23億9千4百万円減少したこと、保有する株式の時価の下落に伴い繰延税金負債が33億7千6百万円減少したこと等によります。

純資産合計は3,145億3千9百万円で、前連結会計年度末に比べ80億5千8百万円の減少となりました。四半期純損失の計上や配当金の支払により利益剰余金が54億5千7百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が27億8千2百万円減少したこと等によります。

この結果、自己資本比率は56.0%、1株当たりの純資産は1,972円08銭となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の売上高につきましてはほぼ想定通りに推移しておりますが、営業利益、経常利益につきましては、継続的なコストコントロールが順調に進んでいることから、前回予想を上回る見通しです。なお、四半期純利益につきましては、平成24年7月2日に公表の通り投資有価証券評価損を計上したことから、前回予想を下回る見通しです。

これに伴い、通期の業績につきましても、第2四半期累計期間と同額を修正いたします。

また、四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理につきましては、洗替え方式を採用しているため、平成25年3月期の期中または期末日の時価により特別損失の額が変動いたしますが、第1四半期連結累計期間で計上いたしました額と同額と仮定しております。

なお、配当予想につきましては、平成24年5月11日に公表した予想に変更はございません。

(第2四半期連結累計期間)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	174,800	2,400	2,800	1,000	6 57
今回修正予想(B)	174,800	3,900	4,800	△5,000	△32 85
増減額(B-A)	—	1,500	2,000	△6,000	—
増減率	—	62.5%	71.4%	—	—
前第2四半期 連結累計期間実績	165,759	2,380	3,688	472	2 95

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	357,200	13,200	13,900	7,000	45 99
今回修正予想(B)	357,200	14,700	15,900	1,000	6 57
増減額(B-A)	—	1,500	2,000	△6,000	—
増減率	—	11.4%	14.4%	△85.7%	—
前期実績	346,538	12,162	14,313	11,671	74 71

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益はそれぞれ12百万円増加し、税金等調整前四半期純損失は同額減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	79,001	20,424
受取手形及び売掛金	36,767	33,961
有価証券	—	57,999
商品及び製品	6,726	7,115
番組及び仕掛品	6,142	8,073
原材料及び貯蔵品	627	685
前払費用	8,410	8,211
繰延税金資産	2,696	2,244
その他	6,112	5,286
貸倒引当金	△116	△114
流動資産合計	146,368	143,886
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	190,731	191,031
減価償却累計額	△79,621	△81,038
建物及び構築物（純額）	111,109	109,993
機械装置及び運搬具	83,281	82,767
減価償却累計額	△74,906	△74,628
機械装置及び運搬具（純額）	8,375	8,138
工具、器具及び備品	22,588	23,000
減価償却累計額	△20,262	△20,750
工具、器具及び備品（純額）	2,326	2,249
土地	84,553	84,553
リース資産	6,725	6,738
減価償却累計額	△3,513	△3,574
リース資産（純額）	3,211	3,163
建設仮勘定	4,467	4,433
有形固定資産合計	214,044	212,532
無形固定資産		
ソフトウェア	5,024	4,796
のれん	23,966	23,564
リース資産	458	417
その他	2,048	1,619
無形固定資産合計	31,497	30,398
投資その他の資産		
投資有価証券	149,363	135,178
長期貸付金	414	294
繰延税金資産	1,472	1,647
長期前払費用	1,046	1,051
その他	11,767	11,734
貸倒引当金	△815	△722
投資その他の資産合計	163,248	149,184
固定資産合計	408,790	392,115
資産合計	555,159	536,002

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,688	32,294
短期借入金	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	11,750	11,750
未払金	11,782	9,988
未払法人税等	3,123	1,261
未払消費税等	827	750
未払費用	5,070	3,335
役員賞与引当金	184	43
その他の引当金	1,058	603
その他	6,672	7,599
流動負債合計	95,156	87,627
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	47,000	47,000
退職給付引当金	12,978	13,119
リース債務	2,235	2,007
繰延税金負債	10,121	6,745
その他	15,069	14,962
固定負債合計	137,405	133,835
負債合計	232,561	221,462
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,986	54,986
資本剰余金	60,254	60,254
利益剰余金	222,303	216,846
自己株式	△48,972	△48,972
株主資本合計	288,572	283,115
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,329	17,547
繰延ヘッジ損益	△357	△295
為替換算調整勘定	△186	△199
その他の包括利益累計額合計	19,785	17,052
少数株主持分	14,238	14,370
純資産合計	322,597	314,539
負債純資産合計	555,159	536,002

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	79,471	87,049
売上原価	58,366	60,811
売上総利益	21,105	26,238
販売費及び一般管理費	20,388	22,183
営業利益	717	4,055
営業外収益		
受取利息	15	16
受取配当金	1,908	1,539
持分法による投資利益	43	—
その他	342	349
営業外収益合計	2,309	1,904
営業外費用		
支払利息	387	333
固定資産圧縮損	5	123
固定資産除却損	101	27
持分法による投資損失	—	4
その他	246	106
営業外費用合計	740	594
経常利益	2,286	5,364
特別損失		
投資有価証券評価損	—	8,001
特別損失合計	—	8,001
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,286	△2,636
法人税、住民税及び事業税	457	832
法人税等調整額	428	279
法人税等合計	886	1,112
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,399	△3,748
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△414	182
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,814	△3,930

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,399	△3,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,124	△2,782
繰延ヘッジ損益	15	62
為替換算調整勘定	△11	△9
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	1,127	△2,729
四半期包括利益	2,527	△6,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,940	△6,663
少数株主に係る四半期包括利益	△413	185

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注2)
	放送	映像・文化	不動産	計		
売上高						
外部顧客への売上高	46,458	29,206	3,806	79,471	—	79,471
セグメント間の内部売上高又は振替高	322	1,061	1,756	3,141	△3,141	—
計	46,780	30,268	5,563	82,612	△3,141	79,471
セグメント利益又は損失(△)	△851	△140	1,710	718	△1	717

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注2)
	放送	映像・文化	不動産	計		
売上高						
外部顧客への売上高	53,908	29,283	3,858	87,049	—	87,049
セグメント間の内部売上高又は振替高	357	1,050	1,686	3,094	△3,094	—
計	54,266	30,333	5,544	90,144	△3,094	87,049
セグメント利益	1,620	683	1,760	4,065	△10	4,055

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

株TBSテレビ第1四半期事業収入の内訳

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 (23.4.1~23.6.30)	当第1四半期 (24.4.1~24.6.30)	増 減		前事業年度 (23.4.1~24.3.31)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
テレビ	42,651	47,769	5,117	12.0%	180,109
タイム・番組制作	21,021	22,486	1,464	7.0%	85,415
スポット	18,880	22,262	3,382	17.9%	83,504
その他	2,749	3,019	270	9.8%	11,190
事業	6,095	6,113	18	0.3%	25,586
不動産	722	720	△2	△0.3%	2,885
合計	49,470	54,603	5,133	10.4%	208,581